



## ULIZA Player (HTML5)

プレイリスト機能ユーザーガイドv1.29.0

# はじめに

本書では、ULIZA Player (HTML5)プレイリスト機能の利用方法を説明します。

## 用語集

---

### PCブラウザ

プレイヤーがサポートするWindows、macOS、およびChrome OSのブラウザです。

### 項目

本文書では、プレイリストの項目を指します。

### 選択

本文書では、マウスのクリックまたはタップを指します。

### プレイリスト

本文書では、ULIZA Player (HTML5)プレイリスト機能、または表示するプレイリストを指します。

### プレイリストオプション

プレイリストを初期化する際のオプションです。

### プレイリスト領域

プレイリストを表示する領域です。

### プレイヤー

本文書では、ULIZA Player (HTML5)を指します。

### プレイヤーオプション

プレイヤーを初期化する際のオプションです。

### プレイヤー領域

プレイヤーを表示する領域です。

### モバイルブラウザ

プレイヤーがサポートするAndroidおよびiOSのブラウザです。WebViewを含みます。

### リピート再生

一般的なメディアプレイヤーのリピート再生と同様の機能です。全件リピートと1件リピートに対応します。

### 連続再生

コンテンツの再生完了時、自動的に次のコンテンツの再生を開始する機能です。

## 参考資料

---

- ULIZA Player (HTML5)ユーザーガイド
- ULIZA Player (HTML5)インテグレーションガイド
- ULIZA Player (HTML5) APIリファレンス

### 補足

本書内では、ULIZA Player (HTML5)ユーザーガイドは「ユーザーガイド」、ULIZA Player (HTML5)インテグレーションガイドは「インテグレーションガイド」、ULIZA Player (HTML5) APIリファレンスは「APIリファレンス」と表記します。

# 機能

## 概要

プレイリストは、コンテンツ情報のリストを表示し、順番に再生を開始する機能です。項目を選択して再生を開始することもできます。プレイリストは、ULIZA Player (HTML5)の一部ではなく、独立した機能として動作します。プレイリストのデザインは、CSSを変更することでカスタマイズできます。

## プレイヤーのバージョン

v1.10.0以降にリリースされたプレイヤーで動作します。サポートするプレイヤーのバージョンは、直近3マイナーバージョンです。一例として、最新のバージョンがv1.15.0の場合は、v1.13.0からv1.15.0をサポート対象とします。

## システム要件

サポートするOSのバージョンおよびブラウザのバージョンは、プレイヤーに準拠します。

## プレイヤーの機能

サポートするプレイヤーの機能は、制限事項を除き、プレイヤーに準拠します。詳細は、ユーザーガイドを参照してください。

## ユーザーインターフェース

プレイリストの表示例は以下の通りです。



プレイヤー領域	プレイヤーの表示領域です。
プレイリスト領域	プレイリストを表示する領域です。コンテンツに関する項目をリスト形式で表示します。
項目	プレイリストの項目です。マウスカーソルをホバーすると、該当する項目の背景色を変更します。

テキスト	コンテンツのタイトルや説明文等です。
サムネイル	コンテンツのサムネイルです。

## コンテンツ切り替え

項目を選択すると、項目のコンテンツの再生を開始します。コンテンツの再生が完了すると次の項目の再生を自動的に開始します。ミュート状態はプレイヤーオプションの設定値に関わらず切り替え前のミュート状態を継続します。切り替え前後のコンテンツでプレイヤーオプションの内容が異なる場合、引き継ぐプレイヤーオプションと引き継がないプレイヤーオプションがあります。この時のミュート状態以外の振る舞いはプレイヤーの仕様に準拠します。詳細は、ユーザーガイドを参照してください。

## リピート再生

プレイリストオプションrepeatTypeでリピート再生のタイプを指定できます。'all'を指定する場合、プレイリスト末尾の項目のコンテンツが再生完了すると、先頭の項目のコンテンツの再生を自動的に開始します。'one'を指定する場合、再生中の項目のコンテンツが再生完了すると、同じ項目のコンテンツの再生を自動的に開始します。'none'を指定する場合、プレイリストの末尾の項目のコンテンツが再生完了すると、再生を終了します。

## デフォルトの項目

プレイリストオプションdefaultIndexでプレイリストの初期化完了時に選択状態にする項目を指定できます。

## レジューム

プレイリストオプションenableResumeIndexで、選択中の項目のIndexをブラウザのローカル記憶領域に保存し、プレイリストの初期化完了時に前回再生していた項目を選択状態にできます。プレイリストのレジュームを指定しない場合、デフォルトの項目を選択状態にします。

## プレイリストの編集

プレイリストの初期化後、APIで項目を追加または削除できます。

## その他

プレイヤーの画面ロック中は項目を選択できません。

## 制限事項

プレイリストを使用する場合のプレイヤーの制限事項は以下の通りです。

- 配信方式
  - DASH(Widevine/PlayReady)のコンテンツは非サポートです。
- AirPlay
  - AirPlayとの併用は、動作が安定しないため非推奨です。
- リピート
  - プレイヤーオプションrepeatは適用されません。
- Google Cast Sender
  - ULIZA Player (Android)のWebView上で動作する場合、連続再生の際にCastデバイスと切断します。
- バックグラウンドでの連続再生

iOSでバックグラウンドでの連続再生ができない場合があります。

- ビデオビューア

ビデオビューアを使用した再生では、次のコンテンツに切り替わらない場合があります。

# 実装方法

## Webページへの組み込み

プレイリストを使用するには、以下の手順を実行します。なお、プレイリストが動作するには、同ページにプレイヤーが組み込まれていることを前提とします。プレイヤーの組み込み方法は、インテグレーションガイドを参照してください。

### 1. プレイリストのソースファイルを読み込みます。

head要素内でプレイリストのソースファイルulizaplaylist.min.jsおよびulizaplaylist.cssを読み込みます。

### 2. プレイリスト領域を指定します。

プレイリストは、Webページの任意のdiv要素の中に表示します。対象のdiv要素を特定する必要があるため、id属性を設定してください。

### 3. プレイリストのインスタンスを生成します。

プレイリストオプションの以下のパラメータをプレイリストオプションに設定し、UlizaPlaylistクラスのインスタンスを生成します。主要なパラメータの説明は以下の通りです。

- parentId: 2. で設定したid
- mediaElementId: プレイヤーのvideo/audio要素のid
- items[n].thumbUrl: サムネイルのURL
- items[n].description: コンテンツの説明文等のテキスト
- items[n].playerOptions: プレイヤーオプション

以下のパラメータは必要に応じ設定します。

- repeatType: リpeat再生のタイプ
- defaultIndex: プレイリストの初期化完了時に選択状態にする項目のIndex
- enableResumeIndex: レジュームの有効/無効
- playerWidth: プレイヤーの幅
- playerHeight: プレイヤーの高さ
- playerAspectRatio: プレイヤーのアスペクト比

組み込み例は以下の通りです。

```
<!DOCTYPE html>
<html>
  <head>
    <script src="./js/ulizahtml5.min.js"></script>
    <link href="./css/ulizahtml5.min.css" rel="stylesheet">
    <!-- 1. プレイリストのソースファイルを読み込みます。 -->
    <script src="./js/ulizaplaylist.min.js"></script>
    <link href="./css/ulizaplaylist.css" rel="stylesheet">
  </head>
  <body>
    <video id="video1" class="ulizahtml5"></video>
    <!-- 2. プレイリスト領域を指定します。 -->
    <div id="playlist1" style="width: 800px; height: 300px;"></div>
    <script>
      // 3. プレイリストのインスタンスを生成します。
      var playlistOptions = {
        parentId: 'playlist1',
        mediaElementId: 'video1',
        repeatType: 'all',
        defaultIndex: 0,
        enableResumeIndex: true,
        items: [
```

html

```
    {
      thumbUrl: 'https://host/path/thumbnaill.png',
      description: '項目1',
      playerOptions: {
        sources: [{
          src: 'https://host/path/item1.mp4',
          type: 'video/mp4'
        }]
      }
    },
    {
      thumbUrl: 'https://host/path/thumbnaill2.png',
      description: '項目2',
      playerOptions: 'https://host/path/player_options1.json'
    }
  ]
};
var playlist = new UlizaPlaylist(playlistOptions);
</script>
</body>
</html>
```

## プレイヤーオプション

---

プレイヤーオプションは、Objectまたは文字列（URL）を指定できます。文字列（URL）を指定する場合は、JSON形式のプレイヤーオプションを返却するURLを指定してください。ただし、JSONにはFunctionを記述できないため、プレイヤーの一部の機能を使用できません。

# API

## プレイリストオプション

プレイリストオプションは以下の通りです。想定外の値が指定された場合は無視します。

<b>parentElementId: 文字列</b>	プレイリスト領域のdiv要素のidです。本パラメータが無い場合、プレイリストを表示しません。
<b>mediaElementId: 文字列</b>	コンテンツを再生するvideo/audio要素のidです。本パラメータが無い場合、機能は無効です。
<b>repeatType: 文字列</b>	リピート再生のタイプです。 'none': リピートしない 'all': 全件リピート 'one': 1件リピート デフォルト: 'none'
<b>defaultIndex: 数値</b>	プレイリストの初期化完了時に選択状態にする項目のIndexです。-1以上の整数です。指定のIndexに項目がない場合はデフォルト値になります。 デフォルト: 0 (ひとつ目の項目)
<b>enableResumeIndex: 真偽値</b>	レジュームの有効/無効です。 true: 有効にします。 false: 無効にします。 デフォルト値: false
<b>playerWidth: 数値&lt;ピクセル&gt;/文字列</b>	プレイヤーの幅です。値がundefined以外の場合、プレイヤーオプションwidthを本値で上書きします。詳細はプレイヤーの仕様に準拠します。 デフォルト: undefined
<b>playerHeight: 数値&lt;ピクセル&gt;/文字列</b>	プレイヤーの高さです。値がundefined以外の場合、プレイヤーオプションheightを本値で上書きします。詳細はプレイヤーの仕様に準拠します。 デフォルト: undefined
<b>playerAspectRatio: 文字列</b>	プレイヤーのアスペクト比です。値がundefined以外の場合、プレイヤーオプションaspectRatioを本値で上書きします。詳細はプレイヤーの仕様に準拠します。 デフォルト: undefined
<b>items: Objectの配列</b>	プレイリストの項目 (Object) の配列です。プレイリストには記述した順に表示します。要素数は20以下にしてください。 デフォルト: undefined
<b>thumbUrl: 文字列 (URL)</b>	サムネイルのURLです。 デフォルト: undefined
<b>description: 文字列</b>	コンテンツの説明文等のテキストです。HTMLタグを使用できます。 デフォルト: undefined
<b>playerOptions: Object/文字列 (URL)</b>	ULIZA Player (HTML5)のプレイヤーオプションです。詳細は、「APIリファレンス」を参照してください。 デフォルト: undefined

## イベント

プレイリストから通知するイベントは以下の通りです。受信するイベントの登録および削除については、addEventListenerおよびremoveEventListenerを参照してください。

### play

コンテンツ切り替えのタイミング、およびdefaultIndexが0以上の状態でプレイリストを初期化したタイミングで送信します。再生状態に切り替えるかは環境により異なります。

イベントを受信する実装の例は以下の通りです。

```
<script>
  // プレイリストを組み込む部分の詳細は割愛します。
  var playlist = new UlizaPlaylist(playlistOptions);
  playlist.addEventListener('play', function(event) {
    var playerInstance = playlist.player;
  });
</script>
```

## プロパティ

<b>currentItemIndex: 数値</b>	現在再生中の項目のIndexです。-1以上の整数です。プレイリストに含まれないコンテンツを再生中の場合は、-1を返します。 アクセス権： Read Only
<b>items: Objectの配列</b>	プレイリストの情報です。詳細は、プレイリストオプションを参照してください。 アクセス権： Read Only
<b>player: Object</b>	プレイヤーのインスタンスです。 アクセス権： Read Only
<b>playerAspectRatio: 文字列</b>	プレイヤーのアスペクト比です。詳細は、プレイリストオプションを参照してください。 アクセス権： Read Write
<b>playerHeight: 数値&lt;ピクセル&gt;/文字列</b>	プレイヤーの高さです。詳細は、プレイリストオプションを参照してください。 アクセス権： Read Write
<b>playerWidth: 数値&lt;ピクセル&gt;/文字列</b>	プレイヤーの幅です。詳細は、プレイリストオプションを参照してください。 アクセス権： Read Write
<b>repeatType: 文字列</b>	リピート再生のタイプです。詳細は、プレイリストオプションを参照してください。 'none': リピートしない 'all': 全件リピート 'one': 1件リピート アクセス権： Read Write

## メソッド

### UlizaPlaylist (コンストラクタ)

プレイリストのインスタンスを生成します。

【引数】

<b>options: Object</b>	プレイリストオプションです。必須項目です。
------------------------	-----------------------

【戻り値】

<b>return: Object</b>	プレイリストのインスタンスです。
-----------------------	------------------

### addEventListener

受信するイベントを登録します。イベントについては、イベントを参照してください。

【引数】

<b>type: 文字列</b>	受信するイベントの名前です。必須項目です。
<b>listener: Function</b>	リスナー関数です。必須項目です。

【戻り値】

なし

### appendItem

プレイリストの末尾の項目にコンテンツを追加します。

【引数】

--	--

<b>options: Object</b>	プレイリストオプションです。必須項目です。
------------------------	-----------------------

【戻り値】

なし

## playItem

項目のIndexを指定して再生を開始します。挙動は、項目を選択する場合と同等です。

【引数】

<b>index: 数値</b>	項目のIndexです。必須項目です。
------------------	--------------------

【戻り値】

<b>return: 真偽値</b>	再生の成否です。
--------------------	----------

## playNextItem

再生中のコンテンツの次の項目のコンテンツの再生を開始します。挙動は、連続再生する場合と同等です。

【引数】

なし

【戻り値】

<b>return: 真偽値</b>	再生の成否です。
--------------------	----------

## removeEventListener

登録したイベントを解除します。イベントについては、[イベント](#)を参照してください。

【引数】

<b>type: 文字列</b>	受信するイベントの名前です。必須項目です。
------------------	-----------------------

<b>listener: Function</b>	リスナー関数です。必須項目です。
---------------------------	------------------

【戻り値】

なし

## removeFirstItem

プレイリストの先頭の項目のコンテンツを削除します。プレイリストの先頭の項目のコンテンツを再生中に本メソッドを実行した場合でも再生を継続します。

【引数】

なし

【戻り値】

なし

## removeResumeIndexLocalStorage

ブラウザのローカル記憶領域に保存されたレジュームの情報を削除します。

【引数】

なし

【戻り値】

なし

# デザインカスタマイズ

プレイリストの構造は以下の通りです。

```
<div id="..."><!-- プレイリスト領域のdiv要素 -->
  <div class="ulizaPlaylist">
    <div class="item">
      <div class="thumbnail"></div>
      <div class="description">...</div>
    </div>
    <!-- <div class="item"> が並ぶ -->
  </div>
</div>
```

html

要素を表すclassは以下の通りです。

ulizaPlaylist	プレイリスト領域の中に表示するプレイリストの実体です。
item	プレイリストの項目です。
thumbnail	項目内のサムネイルです。
description	項目内のテキストです。

状態を表すclassは以下の通りです。

selected	選択中の項目です。class「item」と同じ要素に付きます。
hover	マウスカーソルがホバー中の項目です。class「item」と同じ要素に付きます。

ユーザーインターフェースの表示例に示すプレイリスト領域のCSSはソースファイルulizaplaylist.cssをご確認ください。カスタマイズする場合は十分な動作検証をしてください。

# 改版履歴

## v1.29.0 | 2024/10/08

- 【機能 > 制限事項】 変更しました。

## v1.22.0 | 2023/1/31

- 【機能 > ユーザーインターフェース】 変更しました。

## v1.20.0 | 2022/7/26

- 【ユーザーインターフェース】 変更しました。

## v1.18.0 | 2022/1/31

- 【ユーザーインターフェース】 変更しました。
- 【デザインカスタマイズ】 変更しました。

## v1.17.0 | 2021/9/30

- バージョン体系を変更しました。
- 【コンテンツ切り替え】 変更しました。
- 【制限事項】 変更しました。

## v1.2.3 | 2021/6/30

- 「2.9. レジュームの項目」を追加
- 「2.12. 制限事項」を更新
- 「3.1. Webページへの組み込み」を更新
- 「4.1. プレイリストオプション」を更新
- 「4.4.8. removeResumeIndexLocalStorage」を追加

## v1.2.2 | 2021/1/25

- 「2.2. プレイヤーのバージョン」を更新
- 「2.10. その他」を更新
- 「2.11. 制限事項」を更新
- 「4.1. プレイリストオプション」を更新
- 「5. デザインカスタマイズ」を更新

## v1.2.1 | 2020/10/2

- 「2.11. 制限事項」を更新

## v1.2.0 | 2020/9/17

- 「2.10. その他」を追加
- 「2.11. 制限事項」を更新
- 「4.1. プレイリストオプション」を更新

## v1.1.0 | 2020/4/30

- 「1.2. 用語一覧」を更新
- 「1.3. 参考資料」を更新

- 「2.6. コンテンツ切り替え」を更新
- 「2.9. プレイリストの編集」を追加
- 「2.10. 制限事項」を更新
- 「4.1. プレイリストオプション」を更新
- 「4.3.4. playerAspectRatio」を追加
- 「4.3.5. playerHeight」を追加
- 「4.3.6. playerWidth」を追加
- 「4.4.3. appendItem」を追加
- 「4.4.7. removeFirstItem」を追加
- 「5. デザインカスタマイズ」を更新

#### **v1.0.2 | 2019/12/25**

- 構成を変更

#### **v1.0.1 | 2019/9/5**

- 誤記を修正

#### **v1.0.0 | 2019/6/4**

- 初版